

# 旧機種（TEX-30）とFIT-Aの違い

## FIT-Aの特長

①

決済関係

### マルチ決済対応

→クレジット決済、QRコード決済、電子マネー決済（対応予定）

②

精算機としての機能をフル搭載

### クリニックに必要な機能をパッケージ化

→磁気カード、QRコードリーダー、クレジット対応標準化

③

紙幣・硬貨ユニット関係

### デバイスの機能向上

→紙幣全金種還流、硬貨全金種入金対応

→紙幣、硬貨一括入金で患者様に優しい操作性

# 仕様について

	TEX-30 (既存)	FIT-A (新規)
①決済関係	<p><b>マルチ決済対応不可</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジット決済のみ</li> </ul>	<p><b>マルチ決済対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジット決済</li> <li>・QR決済 (PayPay, LINE Pay, 楽天Pay等)</li> <li>・電子マネー (各種交通系IC、各種流通系IC) ※2021年中対応予定</li> </ul>
②ハードウェア関係	<p><b>ハードウェア追加が必要</b></p> <p>現金仕様にクレジット追加する場合は下記ハード追加が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジット端末 (EMV対応)</li> <li>・クレジット取消用端末</li> <li>・ルータ</li> </ul>	<p><b>ハードウェア追加が不要</b></p> <p>下記が標準搭載のため、追加でハードウェア購入が不要となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットリーダ</li> <li>・QR決済読み取りリーダ</li> <li>・電子マネー読み取りリーダ</li> </ul> <p>※但し、本体以外に必要なルータ及び取消端末は必要となります。</p>
③紙幣ユニット関係	<p><b>【入金】全金種対応</b></p> <p><b>【出金】2千円、1万円非対応</b></p> <p>(回収時)</p> <p>2千円、1万円については精算機本体扉を開閉のうえ手回収が必要です。その際に別途メンテナンス画面にて回収枚数の入力が必要となります。</p>	<p><b>【入金】全金種対応</b></p> <p><b>【出金】全金種対応</b></p> <p>(回収時)</p> <p>メンテナンス画面操作により精算機本体から出金が可能です。よって精算機本体扉を開閉による手回収が不要になります。また計数して出金されるためメンテナンス画面にて回収枚数の入力が不要となります。</p> <p>手回収がなくなり精算機本体から出金されることで現金管理が厳正に行えます。</p>
	<p><b>1万円札、一括入金3枚まで※他金種は20枚まで</b></p> <p>1取引あたり1万円札は一括3枚までしか入金できません。</p> <p>1取引で4万円以上の支払いがあった場合は2回にわけて入金処理します。</p>	<p><b>1万円札、一括入金20枚まで※他金種も同様</b></p> <p>1取引あたり1万円札を一括20枚まで入金できます。</p> <p>但し、1取引で21万円以上の支払いがあった場合は2回にわけて入金処理します。</p>

	TEX-30 (既存)	FIT-A (新規)
③硬貨ユニット関係	<p><b>【入金】1円、5円非対応</b>  <b>【出金】5円、50円非対応</b>                      (回収時)                      50円のみ非還流のため精算機本体扉開閉のうえ非還流ボックスより50円の手回収が必要となります。その際に別途メンテナンス画面にて回収枚数の入力が必要となります。</p>	<p><b>【入金】全金種対応</b>  <b>【出金】全金種対応※但し全金種非還流</b>                      入金用収納ボックスと出金用収納ボックスと分かります。精算で入金した硬貨は入金用収納ボックスへ収納され（非還流）、精算で（つり銭として）出金する硬貨は出金用収納ボックスより出金されます。</p> <p>(回収時)                      メンテナンス画面操作により精算機本体から出金が可能です。よって精算機本体扉開閉による手回収が不要になります。よって手入力による誤操作がなくなり現金管理が厳正に行えます。また別途入金用収納ボックスを回収いただきます。                      ※硬貨は出金用収納ボックスより出金されます。</p>
	<p><b>(精算時) 1枚ずつの入金</b>                      硬貨の入金は1枚ずつの入金だったため精算処理に時間がかかります。</p> <p>※イメージ (抜粋)</p> 	<p><b>(精算時) 混合30枚ずつの入金</b>                      硬貨の入金は一括で混合30枚まとめて入金できるため、操作性が向上します。また、精算処理スピードの向上にもつながります。</p> <p>※イメージ (抜粋)</p> 
	<p><b>(精算機) 一括出金30枚</b>                      混合一括30枚ずつの出金となります。</p>	<p><b>(精算時) 一括出金999円</b>                      残硬貨枚数によって出金される枚数が異なります。999円以上のつり銭があった場合は繰り返し出金されます。</p>